



小規模事業者持続化補助金を活用して 音楽イベントを開催

人と呑処 宇宙屋

〔代表者〕 大内 智司さん
 〔住 所〕 三原市港町1-6-36
 〔TEL〕 090-5885-8564
 〔営業時間〕 18:00~24:00(定休日 水曜日)
 カウンター、テーブル 合計17席



2019年(令和元年)5月に飲食店(居酒屋)を開業し、今年6年目を迎える「宇宙屋」。コロナ禍を経て飲食の提供にとどまらず、顧客のニーズに応え音楽イベントを開催するなど新たな取組について、香田経営指導員が話を伺いました。

◆お客様に心地よい空間を提供する店内

店内は、落ち着いたあるレトロモダンな空間を意識した作りで、グループで楽しまれる方、カウンターで一人酒を楽しむお客様など、いろいろなお客様に来店頂いています。

ドリンクメニューも豊富に揃え、フードメニューも、地元の食材を使い提供しています。



お客様と距離が近くなり、会話も弾むカウンター席



持続化補助金を活用して揃えた音楽イベント用の備品

◆営業も順調な中、新たに実現したかったことは

常連の顧客も定着し順調に営業をしていました。お客様との会話の中で、「貸し切りでイベントがしたい」「音楽を楽しみながら食事がしたい」などの声を聞くことが増えてきました。

何かしたい、新規顧客も増やしたいと思っていたところだったので、実現化するためにはどのように計画をたてたら良いか？何か使える補助金があるか？と考え、商工会議所へ相談に行くことにしました。

◆持続化補助金へのチャレンジ

相談に行く頃、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から飲食業界は休業を余儀なくされる時期でした。それなら休みは事業計画をたてる時間に使おうと商工会議所へ伺いました。

初めての計画書作成に戸惑いましたが、専門家からのアドバイスも頂きながら、作成できました。採択され事業計画のとおり食事をしながら音楽を楽しむ会など、月1回はイベントを開催し、お客様の来店を促すきっかけとしています。

常連さんが新規さんを紹介してくれることやInstagramを見たからと来てくれる方もおられます。

◆これからの宇宙屋は…

イベントは、これからも継続して開催していきたいと思っています。当店だけでなく同業の飲食店の方や食材となる野菜などの生産者の方とのコラボも計画しています。

食事をする場所としてだけでなく、宇宙屋に行くことと楽しいことがある！と思って頂ける空間にしたいと思っています。



聞き手：本所 経営指導員 香田 理絵